



広島和牛Newsは記念すべき第100号の発行！！

北海道全共まで

414日

# 広島和牛 News

令和8年7月8日発行

No.100

## ▶ 広島和牛Newsの第100号発行を迎えて

平素より、当協議会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

おかげさまで「広島和牛News」は、記念すべき第100号の発行を迎えることができました。平成27年の創刊以来、「広島和牛News」を通じて、広島県内における和牛事業の情報提供をはじめ様々な話題提供をお届けしてまいりました。今後も、生産者の皆様方と関係団体との懸け橋として、皆様方にとって有意義な情報を提供させていただきながら、広島県の和牛事業をさらに盛り上げていく一助となる発信ができるよう努めてまいりますので、引き続きご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、我が国の畜産を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続いております。国際情勢に目を向けてみますと、中東地域をはじめとする地政学的リスクの高まりにより、原油価格や物流コストの上昇が続く、為替相場の影響も相まって、生産資材価格やエネルギーコストは高止まりの状況が続いており、畜産経営にとっては大きな負担を強いられております。今後のエネルギー価格や物流への影響については、依然として油断を許さない状況が続いており、引き続き国際情勢の動向を注視していく必要があります。

さらに、近年の異常気象の常態化は、飼料作物の安定生産にも影響を及ぼしており、食料安全保障の観点から国内の生産基盤を維持・強化していくことの重要性が一層高まっております。

一方、県内の肉用牛生産に目を向けますと、飼養戸数の減少や生産者の高齢化、担い手不足などにより、繁殖雌牛頭数の減少が懸念されております。また、消費面におきましては、物価高騰による節約志向の高まりから、和牛肉の需要回復には、なお時間を要している状況にあります。

このような厳しい環境下ではありますが、だからこそ、広島県の持つ魅力と価値を改めて発信し、生産基盤の維持・強化に取り組んでいくことが重要であると考えております。本協議会におきましては、引き続き、優良雌牛の保留促進や導入支援による繁殖基盤の強化を図るとともに、ICT機器やスマート畜産技術の活性による省力化・生産性向上を進め、生産者の皆様の経営安定につながる取り組みを推進してまいります。また、将来にわたり広島和牛の生産を維持していくためには、次代を担う後継者の確保・育成も欠かすことのできない課題でもあります。関係機関・団体が一体となり、生産者の皆様をしっかりと支えながら、広島県の肉用牛振興に取り組んでまいりたいと考えております。

皆様方におかれましては、本協議会の活動に対し、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年7月8日

広島牛振興協議会 会長 安藤 重孝



## ▶ 「広島和牛News」第100号発行に寄せて

この度、広島牛振興協議会の「広島和牛News」が、第100号という大きな節目を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

平成27年の創刊以来、11年目を迎えた「広島和牛News」は、広島和牛経営者をはじめ、和牛関係団体の皆様の情報と元気をつなぐ媒体として、様々な話題を届け、本県和牛産業の発展に大きく貢献されてきたことに、深く敬意を表します。

近年、畜産を取り巻く環境は、飼料など生産資材価格の高騰、担い手の確保・育成など、多くの難題に直面しております。このような中であっても、生産者の皆様は、日々たゆまぬ努力を重ね、高品質な広島和牛の生産に取り組まれております。また、関係企業・団体の皆様におかれましては、広島和牛の価値向上と消費拡大に向けて御活躍いただいております。改めて生産・流通に携わる皆様に深く感謝申し上げます。



本県では、「ひろしまは美味しさの宝庫である」というブランドイメージの向上を目指し、「おいしい！広島」の取組を進めております。広島和牛は、本県の歴史や豊かな自然、卓越した飼養技術によって育まれた、全国に誇る貴重な食資産です。今後も、生産者の皆様が安心して畜産経営に取り組めるよう、広島和牛ブランド向上や広島血統和牛の生産拡大を図るとともに、生産基盤の強化を推進してまいりたいと考えております。

また、来年開催される第13回全国和牛能力共進会北海道大会は、本県の和牛改良の成果を全国に発信する絶好の機会です。出品に向けて準備を進めておられる生産者や関係者の皆様にとって、日頃の努力の成果を存分に発揮される場となることを心より願っております。

終わりに、広島和牛の更なる発展と、和牛産業に携わる皆様の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和8年7月8日

広島県知事 横田 美香

# ▶ 広島和牛の取組方針決定！～令和8年度広島牛振興協議会の総会開催～

令和8年6月15日（月）、JAビル（広島市中区）において広島牛振興協議会の総会を開催し、今年度の広島和牛増頭対策等の取組方針の協議が行われ、今年度の取組内容が以下のとおり決定しました。下線部が前年度事業から変更となった箇所です。

各事業の助成条件の詳細や申請方法等については、地域農協にお問い合わせください。

☆優秀基礎牛導入				
助成単価	導入後の繁殖頭数	対象月齢	助成条件	
			父牛	母牛
70,000 円以内	増頭	12か月未満	どちらかの育種価が平均以上 (頭数維持助成(30,000円以内)は廃止)	
★優秀基礎牛保留				
助成単価	対象月齢	助成条件		
		父牛	母又は母方祖母	
20,000 円以内	12か月以上 15か月以内	県内外で育種価が判明し、地域利用されている	県の最新育種価でBMS育種価が1.0σ以上、もしくは、BMS育種価が平均以上かつ枝肉重量の推定能力が500kg以上	
		県内外で育種価が判明し、地域利用されている		
☆☆追加助成		☆: 優秀基礎牛導入 ★: 優秀基礎牛保留		
助成単価	助成条件			
100,000円以内	☆、★または繁殖雌牛委託分譲事業の対象となり、父牛が広島県有種雄牛である場合、追加助成を行う。			
30,000円以内	★の事業の対象となり、母牛のMUFA育種価が1.0σ以上である場合、追加助成を行う。			
●新規種雄牛交配促進				
助成単価	対象父牛	助成条件		
1,000 円 県家畜人工授精師協会へ交付	花重永藤花姫	新規種雄牛の種付け		
30,000 円	神石波沖福宝	現場後代検定の調査子牛を、子牛市場から導入		
●種雄牛造成指定交配				
助成単価	助成条件			
10,000 円	育種専門部会が認める育種牛のうち、「特定種雄牛」の交配を2回以上実施、または受胎(特定種雄牛: 県の種雄牛造成対象となった牛)			
●繁殖雌牛群の能力向上				
助成単価	対象月齢	助成条件		
6,500 円	なし	高等登録を受検		
30,000 円以内	(導入)12か月未満 (保留)12か月以上 15か月以内	高等登録牛産子を繁殖雌牛として導入・保留 ※導入の場合、同一JA管内の生産者が出荷した牛		
●優秀遺伝素材受精卵確保				
助成単価	助成条件			
200,000 円	優秀な遺伝素材を有すると思われる繁殖雌牛を、供卵牛として振興協議会へ貸与			
●育種牛認定				
助成単価	助成条件			
50,000 円以内	育種専門部会が広島県育種牛として認定			
●EBL補償				
補償単価	補償条件			
子牛代金の50% (上限300,000円)	三次家畜市場から導入した牛が、24か月以内にEBLを発症し、と畜の際に全廃棄、または、農場発症(死亡・淘汰)した場合			
●ICT導入事業				
助成単価	導入経費	助成条件		
100,000 円	50万円以上	農林水産省発行のスマート農業技術カタログにおいて和牛繁殖に資する機器または広島県推奨のICT機器を新規導入		
上限50,000 円	50万円以下			
●レンタル放牧推進				
助成単価等	助成条件			
機材の無償貸出	新たに放牧を始める生産者			
10,000 円以内	新たに放牧を始める生産者が、必要資材を購入			

## ★ 広島県からのお知らせ ★

登録方法はとっても簡単♪

# 広島血統和牛

## 公式 LINE アカウント

### 友だち募集中

友だち追加で役立つ情報をお届けします

- 広島県種雄牛の情報
- 家畜市場の情報
- 食肉市場の関連情報

このQRコードを読み取ってね!

検索で登録

LINEアプリの「友だち」より「広島血統和牛」と入力し、検索してください。

🔍 広島血統和牛

Instagram、フェイスブックで広島和牛の話題を世界に発信中！フォロー・いいね！お願いします!!(^ ^)!



右のQRコードからアクセス！  
スマートフォンの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です！



広島和牛NewsはWebでも閲覧できます!! ⇒ 「広島和牛News」で検索!

右のQRコードから広島和牛 NEWS パックナーをご閲覧いただけます。スマートフォンの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です



次号は、  
令和8年8月19日発行予定!